



戦国時代を駆け抜けた 宇喜多直家・秀家親子に迫る

～宇喜多家の興隆と没落 第2弾～

宇喜多直家・秀家親子をはじめとする「宇喜多家」は戦国の動乱の時代に疾風のごとく現れ、戦国大名の中で存在感を放っていましたが、宇喜多秀家が関ヶ原で敗れ、歴史の表舞台から姿を消しました。

今回の講座は豊臣政権の五大老から八丈島へ流された、**宇喜多秀家**の人生に焦点をあてた内容になります。宇喜多秀家は、関ヶ原の戦いに敗北しましたが、島津家・前田家の助命嘆願によって死罪を免れ、1606年（慶長11年）に八丈島に流刑となりました。



八丈島の宇喜多秀家と豪姫の石像

開催日時: **令和8年10月17日** **土** **10:00～12:00**

講師: 片岡 学(瀬戸内市教育委員会 市民図書館 参事)

受講料: 先着45名

参加費: 無料

申込み開始日時: **9月10日(木) 9時30分から**

【申し込み】瀬戸公民館 ☎TEL (086)952-4146
岡山市東区瀬戸町瀬戸54-1
(毎週水曜日及び国民の祝日は休館日)



***親子での参加大歓迎**

切り取り線

10.17 戦国時代を駆け抜けた宇喜多直家・秀家に迫る 参加申込み

お名前	お電話	備考